

おう吐物の処理

準備する物

- ・使い捨て手袋(ない場合はゴム手袋)
- ・拭き取るための布やペーパータオル等
- ・塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)
- ・専用バケツ
- ・マスク
- ・ガウンやエプロン
- ・ビニール袋

※おう吐物処理する人以外はむやみに汚染場所に近づかないようにします。

※処理時・処理後は、窓を開ける等換気を十分にしましょう。



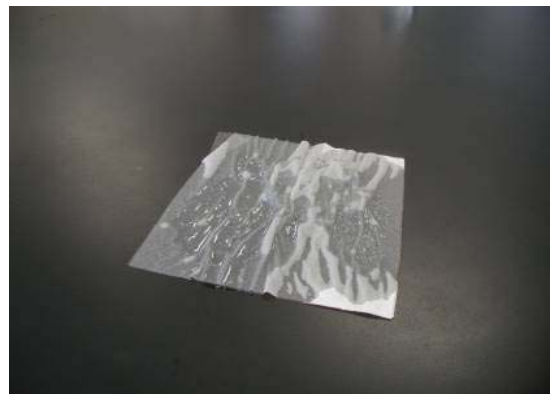
①ポリバケツにビニール袋を入れて口を広げておきます。
使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用します。



②塩素濃度を0.1%に希釈した塩素系漂白剤を入れたビニール袋を準備しておきます。



③塩素濃度を0.1%に希釈した塩素系漂白剤に使い捨ての布等を浸しておきます。



④塩素濃度を0.1%に希釈した塩素系漂白剤を染み込ませた使い捨ての布等でおう吐物を覆います。



⑤おう吐物を覆った使い捨ての布ごと外側から内側に向けて静かに拭き取ります。



⑥おう吐物のあった周辺は周囲(半径2mをめやす)を含めて塩素濃度を0.1%に希釈した塩素系漂白剤を染み込ませた布等で、できるだけ広い範囲を拭き取ります。



⑦使用した布等はすぐにビニール袋(②)に入れます。



⑧拭き取りに使用した布等はビニール袋の中に入れ、口をしっかり縛り、はじめに用意したビニール袋(①)の中に入れます。



⑨手袋、マスク、エプロンを脱ぎ、ビニール袋に入れます。ビニール袋の内側に触れないように口を縛ります。



⑩必ず処理の後は流水とせっけんでよく手を洗います。